

3, 11, 20

校長室から

港区立高輪台小学校

校長 細川 力

本日は、お忙しい中、令和3年度学芸会にお越しいただき、ありがとうございました。

学芸会のはじめにご挨拶をさせていただきましたので、改めまして、お便りでもご挨拶の内容をお伝えいたします。

【挨拶の内容】

今回は、コロナ禍の中で、学芸会を実施するか否か判断に悩みました。しかし、先生方が子どもたちに何とか学芸会を経験させたいという熱い思いと、5・6年生は最後の学芸会になるということから、ギリギリまで状況を見極めたことで、幸いにも、コロナが落ち着き、学芸会を実施することができました。本当に良かったと思っています。

子どもたちは、今日の日のために、友達と一生懸命に練習をしてきました。マスクをしながらの練習は、本当に大変だったと思います。本番もマスクをつけての演技になりますので、声が聞きにくくなると思いますが、ご理解のほど、よろしくお願い致します。

自分の役を、声の調子や表情、身振りや手振りで表現することは、とても難しいことです。声を大きく出せる子もいれば出せない子もいます。でも、どの子も精一杯頑張って練習をしてきました。

今回の学芸会を通して、子どもたちには、コロナ禍で表現する機会が少なくなっていた中で、あらためて表現することの楽しさを感じてもらえたらと思っています。そして、みんなで力を合わせて練習してきたことで、クラスや学年がさらにまとまりのある集団になってくれたらと願っています。

ぜひ、お子さんの精一杯頑張った姿を大いに褒めてあげてください。

全校児童の皆さん。いよいよ本番です。おうちの方々に、練習してきた成果をしっかりと見せして、「やってよかった」と思える、思い出に残る学芸会にしてください。頑張ってくださいね。

では、保護者の皆様。最後まで、ごゆっくり、お楽しみください。

子どもたちは、久しぶりに大人数の前で表現する場を与えられ、大変緊張していたと思います。でも、演じている姿は、どの学年も大変すばらしかったです。終わった後の満足そうな表情は、とても印象的でした。

1・2年生にとっては初めての学芸会。5・6年生にとっては最後の学芸会となりました。きっと、よい思い出になったことと思います。保護者の皆様のご理解もあり、学芸会を開催することができました。練習の段階から本番まで、衣装の準備や当日のお手伝い等で、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。